

廿圓の大穴が二回

賞典競馬にも大番狂はせ

三日目午後の大波瀾

[illegible]

高原の處女地を指して
新らしい村の建設へ

風水害罹災の六百餘名が

第一の故郷へと移動

[illegible]

横城邑内の大火

[illegible]

尖端的左



に世界を支配して、英國を訪れたものであるが、その革命的な性格は、殊に有名人、政治家の英
略賢に石を投じたものと見て、世間の議論の中心となつてゐる。默阿はツルチ族と
同盟となつた眉の引き方

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十
二十一
二十二
二十三
二十四
二十五
二十六
二十七
二十八
二十九
三十
三十一
三十二
三十三
三十四
三十五
三十六
三十七
三十八
三十九
四十
四十一
四十二
四十三
四十四
四十五
四十六
四十七
四十八
四十九
五十
五十一
五十二
五十三
五十四
五十五
五十六
五十七
五十八
五十九
六十
六十一
六十二
六十三
六十四
六十五
六十六
六十七
六十八
六十九
七十
七十一
七十二
七十三
七十四
七十五
七十六
七十七
七十八
七十九
八十
八十一
八十二
八十三
八十四
八十五
八十六
八十七
八十八
八十九
九十
九十一
九十二
九十三
九十四
九十五
九十六
九十七
九十八
九十九
一百

たつた五圓の差押へ
しかも、それに横槍が入つた
ナニセンズ張りの珍訴訟

盛んに噴火

二百餘戸の住民
死傷多數の見込

女
の

金

女の子の死

飛んだソバの拂ひ

第四日


[illegible]

光
全國のツル黨

頭大會

五百餘名參加
禿蓮長久を祈つて
優光特頭章を獵ふ

をうけてゐる夫



あす

[illegible]

「**下子**」

[illegible]

子の死

飛んだソバの拂ひ

早見表と贈呈

平河朝臣、李孝昌、孫盛、年餘四十歳の男が茶を運び代官
を預けて置いたが、その死罪に咎め取りに來たので、
最後一年位の女の子の形體が気に入ってあつた
で、

南門前の鐘の聲は四時三十分、佛郎
申す計帳明算は一日も差支無きもの
様であるが、主君有御ては五日
より前迄の事なり。

ネーデルラント宛てC

サクラ マザンム

櫻正宗

家庭の延長は
土曜から日曜へ

かならずサクラの
ある處へ

山崎酒造株式會社

[illegible][illegible]

[illegible]

京城日報

本紙の発行所

部局	支店	電話
編輯部	東京市丸の内區	二二二二
印刷部	東京市墨田區	一三三三
配給部	東京市墨田區	一三三三
廣告部	東京市丸の内區	二二二二
庶務部	東京市丸の内區	二二二二
経理部	東京市丸の内區	二二二二
編集部	東京市丸の内區	二二二二
印刷部	東京市墨田區	一三三三
配給部	東京市墨田區	一三三三
廣告部	東京市丸の内區	二二二二
庶務部	東京市丸の内區	二二二二
経理部	東京市丸の内區	二二二二

東京農業大講義

農村知識階級の好伴侶 文芸受容者の絶好材料として 農業博士 佐々木 修業年限 二年

科学知識

四胡發明考案のねらみ
獨創的研究の急務
發明と運送家運 發明博士 佐々木 修業年限 二年

体温計

正確で簡単

ライトインキ
百パーセント!!
ウルトラな色相
ペンからの流れ
使用の快感
何から
何まで
そうして
百パーセント!!

NEUER KURSUS DES DEUTSCHEN

新ドイツ語講座

新學期開始
會員募集
大塚 山岸 博士 宣明
博士 山岸 光宣 宣明

普通文官講義

小卒卒業の成功を今直に知り官就職の資格
短期講習 卒業出来る
會員募集 内容見本 進呈 中央 獨逸 協会

朝鮮火災

資本金 五千萬圓
本店 大阪 市

B.S.A COASTER

之れさへ有れば
確かに安全
ブレーキ エース エイ 社製 コースター
ブレーキを装着した自走車の乗者は
常に安心して走れます。それは
どんなに急な坂道でも、又どんな人
込みの街でも、即座に自走車を停
止させる事が出来、災害を未然に
防げるからであります。

森永チョコレート

春は
チョココレから
一四・十 錢

木村洋行

1931年
新型カメラ
活動寫眞機
在庫豊富
（カタログ 進呈）

金井眼科醫院

専門科
金井眼科醫院
（東京市丸の内區）

アベリ

一般營養障礙及
脚氣治療に
強力濃厚ビタミンB製剤
包裝 粉末・液劑 錠劑 注射

萬

賞金 四万
今すぐ送れ!!
素人の撮った
面白いものなら
巨額の賞金が獲れる
初心者大歓迎!!
題材・カメラ制限なし
（フィルム使用の事）

萬

油醬ソマコキ
の出品
味の素
味の素

入院の首相を繞つて

首相代理は置かざるに決定

入院期間は二週間

【東京至急電】江本鐵相、幣原外相、鈴木外相、隈内幹事長、中島秘書長等が、江本首相の入院期間を二週間と決定し、此の間の首相代理を置かざるに決めた。

首相大病院に入る

貴院、樞府方面でも再入院を重視

逆略し難き政局

【東京至急電】江本首相は、今日午後八時十分、分官邸を出て帝大病院に入った。首相は午後八時十分、分官邸を出て帝大病院に入った。首相は午後八時十分、分官邸を出て帝大病院に入った。

有力者の意見

與黨に相當衝動

首相容態如何に依ては後任總裁問題が再燃

幹部変動を戒しむ

手術は腸の狭窄を癒すの目的

容態発表

十二號室

前と同じ

三月一日

三月一日

心配無用

首相を見舞

三木、廣田、三木、廣田

首相を見舞

三木、廣田、三木、廣田

首相を見舞

三木、廣田、三木、廣田

首相を見舞

三木、廣田、三木、廣田

首相を見舞

三木、廣田、三木、廣田

首相を見舞

三木、廣田、三木、廣田

首相を見舞

三木、廣田、三木、廣田

三木、廣田、三木、廣田

閣僚等の苦心

決定までの経緯

首相再入院と

決定までの経緯

首相再入院と

決定までの経緯

首相再入院と

決定までの経緯

首相再入院と

決定までの経緯

首相再入院と

決定までの経緯

首相再入院と

決定までの経緯

首相再入院と

決定までの経緯

野黨藏相の會見

六日首相官邸で

議會の言明を中心

痛烈な諷刺あらん

議會の言明を中心

痛烈な諷刺あらん

議會の言明を中心

痛烈な諷刺あらん

議會の言明を中心

痛烈な諷刺あらん

議會の言明を中心

痛烈な諷刺あらん

議會の言明を中心

痛烈な諷刺あらん

議會の言明を中心

痛烈な諷刺あらん

有賀氏の出馬を求むるに決定

正副會頭の辭任を承認

京城商工會議所總會

正副會頭の辭任を承認

京城商工會議所總會

正副會頭の辭任を承認

京城商工會議所總會

正副會頭の辭任を承認

京城商工會議所總會

正副會頭の辭任を承認

京城商工會議所總會

正副會頭の辭任を承認

京城商工會議所總會

正副會頭の辭任を承認

京城商工會議所總會

京城商工會議所總會

手術けふか明日か

まだ判然分らぬ

四日午後九時の首相容態

手術けふか明日か

まだ判然分らぬ

四日午後九時の首相容態

手術けふか明日か

まだ判然分らぬ

四日午後九時の首相容態

手術けふか明日か

まだ判然分らぬ

四日午後九時の首相容態

手術けふか明日か

まだ判然分らぬ

四日午後九時の首相容態

四日午後九時の首相容態

佛伊海軍協定

危機に瀕す

佛の新要求に依り

危機に瀕す

佛の新要求に依り

危機に瀕す

佛の新要求に依り

危機に瀕す

佛の新要求に依り

危機に瀕す

佛の新要求に依り

危機に瀕す

佛の新要求に依り

危機に瀕す

佛の新要求に依り

佛の新要求に依り

犬養總裁

湯河原へ

犬養總裁

湯河原へ

犬養總裁

湯河原へ

犬養總裁

湯河原へ

犬養總裁

湯河原へ

犬養總裁

湯河原へ

犬養總裁

湯河原へ

犬養總裁

湯河原へ

放牧の季節

羊の群れ

放牧の季節

羊の群れ

放牧の季節

羊の群れ

放牧の季節

羊の群れ

放牧の季節

羊の群れ

放牧の季節

羊の群れ

放牧の季節

羊の群れ

放牧の季節

羊の群れ

百味内服薬

チミツシン

百味内服薬

チミツシン

百味内服薬

チミツシン

百味内服薬

チミツシン

百味内服薬

チミツシン

百味内服薬

チミツシン

百味内服薬

チミツシン

百味内服薬

チミツシン

武田産婦人科

武田正房

武田産婦人科

武田正房

武田産婦人科

武田正房

武田産婦人科

武田正房

武田産婦人科

武田正房

武田産婦人科

武田正房

武田産婦人科

武田正房

武田産婦人科

武田正房

朝花

朝花

朝花

朝花

朝花

朝花

朝花

朝花

朝花

朝花

朝花

朝花

朝花

朝花

朝花

朝花

朝花

朝花

朝花

朝花

朝花

朝花

朝花

朝花

朝花

朝花

朝花

朝花

朝花

朝花

朝花

朝花

社説

疲勞倦怠の色あり

鮮展作家

色あり

鮮展作家

色あり

鮮展作家

色あり

鮮展作家

色あり

鮮展作家

色あり

鮮展作家

色あり

鮮展作家

色あり

鮮展作家

色あり

鮮展作家

骨牌税實施

内地との均衡上

麻雀黨への痛手

巡回講演

朝鮮無罪化運動

支那の治外法權

對外交渉は一先づ

四月末日に打切る

支那の治外法權

對外交渉は一先づ

四月末日に打切る

支那の治外法權

對外交渉は一先づ

四月末日に打切る

支那の治外法權

對外交渉は一先づ

府社事業

懇談會生る

第一回打合せ

六日後

燈臺周航汽

船所屬

府社事業

懇談會生る

第一回打合せ

六日後

燈臺周航汽

船所屬

府社事業

懇談會生る

第一回打合せ

六日後

府社事業

懇談會生る

第一回打合せ

六日後

燈臺周航汽

船所屬

府社事業

懇談會生る

第一回打合せ

六日後

燈臺周航汽

船所屬

府社事業

懇談會生る

第一回打合せ

六日後

府社事業

懇談會生る

第一回打合せ

六日後

燈臺周航汽

船所屬

府社事業

懇談會生る

第一回打合せ

六日後

燈臺周航汽

船所屬

府社事業

懇談會生る

第一回打合せ

六日後

府社事業

懇談會生る

第一回打合せ

六日後

燈臺周航汽

船所屬

府社事業

懇談會生る

第一回打合せ

六日後

燈臺周航汽

船所屬

府社事業

懇談會生る

第一回打合せ

六日後

府社事業

懇談會生る

第一回打合せ

六日後

燈臺周航汽

船所屬

府社事業

懇談會生る

第一回打合せ

六日後

燈臺周航汽

船所屬

府社事業

懇談會生る

第一回打合せ

六日後

府社事業

懇談會生る

第一回打合せ

六日後

燈臺周航汽

船所屬

府社事業

懇談會生る

第一回打合せ

六日後

燈臺周航汽

船所屬

府社事業

懇談會生る

第一回打合せ

六日後

府社事業

懇談會生る

第一回打合せ

六日後

燈臺周航汽

船所屬

府社事業

懇談會生る

第一回打合せ

六日後

燈臺周航汽

船所屬

府社事業

懇談會生る

第一回打合せ

六日後

府社事業

懇談會生る

第一回打合せ

六日後

燈臺周航汽

船所屬

府社事業

懇談會生る

第一回打合せ

六日後

燈臺周航汽

船所屬

府社事業

懇談會生る

第一回打合せ

六日後

府社事業

懇談會生る

第一回打合せ

六日後

燈臺周航汽

船所屬

府社事業

懇談會生る

第一回打合せ

六日後

燈臺周航汽

船所屬

府社事業

懇談會生る

第一回打合せ

六日後

府社事業

懇談會生る

第一回打合せ

六日後

燈臺周航汽

船所屬

府社事業

懇談會生る

第一回打合せ

六日後

燈臺周航汽

船所屬

府社事業

懇談會生る

第一回打合せ

六日後

府社事業

懇談會生る

第一回打合せ

六日後

燈臺周航汽

船所屬

府社事業

懇談會生る

第一回打合せ

六日後

燈臺周航汽

船所屬

府社事業

懇談會生る

第一回打合せ

六日後

府社事業

懇談會生る

第一回打合せ

六日後

燈臺周航汽

船所屬

府社事業

懇談會生る

第一回打合せ

六日後

燈臺周航汽

船所屬

府社事業

懇談會生る

第一回打合せ

六日後

府社事業

懇談會生る

第一回打合せ

六日後

燈臺周航汽

船所屬

府社事業

懇談會生る

第一回打合せ

六日後

燈臺周航汽

船所屬

府社事業

懇談會生る

第一回打合せ

六日後

府社事業

懇談會生る

第一回打合せ

六日後

燈臺周航汽

船所屬

府社事業

懇談會生る

第一回打合せ

六日後

燈臺周航汽

船所屬

府社事業

懇談會生る

第一回打合せ

六日後

福田正夫作
野崎貞雄畫

[illegible][illegible]

んら者讀

▲上級生に就
禪止の
規則を
定め

▲三日夜永電二丁目通りで洋
のチロツキをお拍ひになつた方
ありませんか(永樂町警署内
週刊)

[illegible]

上十七
 子十五
 午七
 辰七
 戌九
 天
 十六
 子十四
 午十六
 辰七
 戌六
 天
 十四
 子十四
 午十七
 辰五
 戌六
 天
 十三
 子十五
 午十七
 辰三
 戌四
 天

時代も制度の急激な變へず貴族の野
心家が出る階級上の多き軍市氏族
君莚系軍市氏、問かれたし（國
山七市民）四月一日開演のE
手巻、次第ながら其の決定を要す
山縣有朋、西園寺公望、板垣退
野可澄（家班、メート、開時演
）華族俱樂部（第四回四月演）
山縣有朋、西園寺公望、板垣退
朝野自衛隊東亞會、五月演
山縣有朋、西園寺公望、板垣退
大團（第一回、五月演）
山縣有朋、西園寺公望、板垣退

[illegible][illegible][illegible][illegible]

小兒科
吉田醫院
東京市山手區
電話一〇四八番
吉田博士
自午前九時
至午後三時
診察
得次

御料理

福助運動
大値下

白キヤラコ 五十錢

紺キヤラコ 六十錢
紺朱子 六十五錢
黒朱子 六十八錢

鮮満・台灣
樟太を除く

安足袋^{やすたび}にお懲^{おこ}りにな^なつた方^{かた}は洗^{あら}ひのきく一等品^{とうひん}の福助^{ふくすけ}を召^めせ!

しな袋足の上以れこ